煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集＊ 渡部
TEL 046-223-0110

秋の全国交通安全運動の実施

1　目的
　すべての県民を交通事故から守るために、県民一人一人が交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて交通事故防止の徹底を図ります。
2　期間等
(1) 平成28年9月21日(水)から9月30日(金)までの１０日間
(2) 交通事故死ゼロを目指す日
　9月30日(金)
3　スローガン
「安全は　心と時間の　ゆとりから」
「高齢者　模範を示そう　交通マナー」
4　運動の基本
「子どもと高齢者の交通事故防止」
5　重点
(1) 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の事故防止
(2) 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
(3) 飲酒運転の根絶
(4) 二輪車の交通事故防止
6　重点の取り組み
◎「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止」(特に反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)
○　夕暮れ時など交通事故の発生が予想される時間帯に警察官を交通量が多い交差点に配置し、歩行者や自転車利用者の保護・誘導活動を行う
「街角アドバイス」を推進します。

極左暴力集団による違法事案の検挙と非公然アジトの摘発
～「テロ、ゲリラ」の根絶と過激派アジトの発見にご協力を～

過激派とは、社会主義・共産主義革命を目指し、平和で自由な民主主義社会を暴力で破壊することを企て、飛翔弾を発射したり、爆弾を覆すなどの過激な「テロ、ゲリラ」事件を引き起こし、また、そうした主義主張に対立する団体や個人に対する調査を組織的に敢行する集団を言います。

◎過激派は、アパート、マンションなどをアジトにして潜伏し、飛翔弾や爆弾等の武器を製造して、「テロ、ゲリラ」事件を引き起こす計画をたてています。

◎安全な暮らしを頂くため、過激派のアジトを発見し、違法行為を行っている活動家を検挙する必要があります。

◎皆さんの周りで、「テロ、ゲリラ」を実行する犯人の検挙や、駅等にポスターで掲示している過激派の指名手配被疑者等が潜伏しているアジトの摘発に努めています。

○偽名でマンションやアパートに住んでいる○○部屋への出入りの際周囲を気にしている○○密かに複数の人が出入りしている○ことさらに近隣の住民と接触しないように

と
いった、
「変だな？おかしいな？」
と思うことがありましたら、
最寄りの警察署、交番、
駐在所又は極左110番
「045～671～0110」まで

事件記録板

7月中の事件は、

◎　振込め詐欺未遂事案

7月中旬に、煤ヶ谷駐在所内の容疑者から電話があり、「息子が騙されて困っている。まに合わないと逆に断られる。息子に内緒で、至急、金を振込んでもらいたい。」と、切羽詰まった様子で、何度も電話があった。

この電話は、複数の犯人が、息子に成りすまし、振込めば、詐欺であることを知っている旨を伝えて、未遂に終わらせるよう、巧妙な手口で、金銭を騙し取ろうとしてくる。

※　その他厚木市内では橋の名板（金属盗）や一般家庭や事業所では、車のバッテリー、タイヤの盗難が発生しています。盗難の被害に遭わないよう十分に注意して下さい。

駐在所の独り言　～就活中の方に！企業の採用時面接から見出す人材とは～

いな友かるり練し　付者来事か単ま　すりの役なれる
思になるあ掘の称が、ずの意出る分簡つ出あルも的はけ、
を官あながをことすら課経かとと？で見で一で体呼労つ
頃察味に事人　議でな職社応をな　じのを工ピ外具と苦に
た警間考たろが会うば就会対れ格　問い人同ア以　屋　身
い、人参いあす擬よれにに遅資いが業者己接りしがを
ては、と　聞のま模るけ更じらや間い企験自た壊す信
し実験すを力し　すな　ル小歴」時てる受　はれる自
を　経で訣戦を　しくし社学欲」勤れなのす事外せいもく
動たいう私即接ら議い強ス他で出さとしですら伴ただ
職活しいよのる面か会全て勉学者て、ら力一出か滞も外く
就きて、合出模務を いくのれ験て社知戦イ第見忘を劣り
の歩とり献で　役くとかで持っ一の点、進ほす拓
時でもいそ責課た。れば。深識議接を格いは真しる論かしルり
生まで続っに職しら、ここに知会面資な能　識せ　ず示現二切
学る・がこげ就まえ、ご物般の　が技す意さけまを実ピを
とれ・況に上のれ伝が、見全度で、「資が能　識せ　ず示現二切
るふが状入り学さがすのみ等と大人計キ技　せを価つい題をア来
なっすい友売太ら務でみ等と大人計キ技　せを価つい題をア来
にがでしのく知役然高務っは友会ス特履人高辟とい気と
時期）の厳官社とをと当ず法いの　かい　をのもるるな達ス夢
まめ）たは接目　事々がま営ともた　王　高格駄想にれで供やで
い（まっ生面にか等の接経かうし　理の資下理官考ら要ずと一
暑（な学でかうな一いを　故いま　税位ややる接　お重た「パウ
の刺にの業いよしバた日営伺とい　学ず求もた方り　まパ
この肉官系企　し用一し切運　間思と　はのメが考くるたす。り前
暑に現に秀過一で面呟む速上　思で分後た。　判強果く、
の靴てで時優にタ場目込迅をと　とう目前つす。た抵勉結な
こ革しっ活っ備一よる、みりル上っと回たでしだに、で
は、は務導就はよ準テるすく踏かキ以？と　ら決にくとす。
さんッ勅とが的のリの揮なて下ス　放学1会よくく事が）
さ二一年供目と接シ変発はいが　0いくが常いの思なっで倒
皆ス1　子の　面アももでつめ、9　0たな官通い次ともよ由け
トでた前接が次フ務フ訳にテ高　9　いが接、にのだ性い自掛
が、一一し以面す一（役ッ識リをC言間面は か一事向なは見
まクーいが、事で進毎一でなク能たる事格て全切　な判ン
サルカま、では行にシ済知オ力TOEIC時て者いく な方ら断
きリメ会んま業かるダ習要の。しべな合しど大ず にのマン
続。電りせしい企者ね一練必議ずとま食切　力なも人か一
がす家巡ま介と其験軍りので会まけて　大す協して考ないピ
さまにもり紹す　受を　刃線とりいつるはでら押ともっな
暑し前とかでこは　教焼甘いな言寝れめがつ策よし非、
出る人分の起習て回ヨけのなにりことなこ立対るか是